

2011年度

科目名	文化財特殊講義Ⅱ(歴史・民俗)A			
担当教員	村田 裕子			
配当	文財3		コード	11038
開期	前期	講時	月曜日1限	単位数 2
授業テーマ	日本の染織文化			
目的と概要	織物と染色の歴史は古く、日本の文化として興味深い。日本に伝わる染織品について講義し、その構造や発達過程などを検討する。			
成績評価法	平常点(20%)と数回にわたるレポート(80%)などによって行う。			
テキスト	なし。授業中に資料を配付する。			
参考書	適宜紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	配布する資料や関連のある文献を調べる。博物館や美術館へ行き実物の資料を見ることが貴重な体験で あり、知識が広がります。			
講義計画				
1. 授業の進め方、評価方法について説明する。 織物と染色 2. 古代の染織 3. 正倉院裂 (1) 4. 正倉院裂 (2) 5. 有職織物 (1) 6. 有職織物 (2) 7. 名物裂 (1) 8. 名物裂 (2) 9. 能装束 10. 小袖 (1) 11. 小袖 (2) 12. 組紐 (1) 13. 組紐 (2) 14. 日本各地の染織品 15. まとめ				